

<著者と語る・サイエンス読書カフェ 05月26日>

地球を救う 植物のすごい知恵

国際的に優れた核科学者に送られる「リーゼ・マイトナー賞」を昨年、日本人として初めて受けられた中西友子さんは、放射性同位体(ラジオアイソトープ)を駆使して、植物の生理機能をリアルタイムで観察する方法を開拓した、先駆的な研究者です。「根」はどうやって上下が分かるのか、植物の「脳」はどこにあるのか、幹や枝などの形態を作り上げる設計図はどこに? 5億年前に海域から陸上に活動場所を移した植物のなぞや、環境への働き、農業の可能性など、一般読者のために植物総合図鑑のような一冊、「地球を救う植物のすごい知恵」(日経サイエンス刊)をまとめました。福島原発事故後の放射線環境についても、福島復興に向けた科学的指針を示しており、植物を手がかりに、地球、放射線、環境、園芸、私たちとの共存など、広い視点でお話しをいただきます。

日時:2026年05月26日(火)午後6時15分から

場所:東京・大手町、読売新聞本社3階、新聞教室(地下鉄・大手町駅C-3出口)

今回も、会場と、オンラインの両方を使って開催します。

参加費:会場2000円、オンライン1800円

問い合わせ:よみうりカルチャー大手町スクール事務局(03-3642-4301)

このサイトにも、案内があります。

会場受講: <https://www.ync.ne.jp/otemachi/kouza/202604-18011501.htm>

オンライン: <https://www.ync.ne.jp/otemachi/kouza/202604-18011502.htm>

